

トルコ為替週報

2023年9月26日 | みずほ銀行欧州資金部

〈過去1週間の動き〉

(9月19日～9月25日)

USD/TRY: 26.8985～27.4141

TRY/JPY: 5.43～5.49 (参照値)

過去1週間のトルコリラはじりじりと対ドルで続落。トルコ中央銀行(TCMB)は9月21日に5%ポイントの追加利上げを実施したが、金融政策発表後にリラの下落がむしろ拡大する結果となった。

TCMBの会合のポイントは以下の通り。(1)5%ポイントの追加利上げを実施し、政策金利を25%から30%に引き上げた。利上げは4会合連続。利上げ幅はブルームバーグ集計の民間エコノミスト集計の中央値に一致した。(2)声明では追加利上げの可能性を示唆。「2024年にはデイスインフレの軌道を定着させる決意だ」、「インフレ見通しに大幅な改善が見られるまで、必要な限り適宜かつ段階的に金融政策を一層引き締めていく」とした。(3)さらに、選択的な信用引き締め、量的引き締めに継続する従来の姿勢を維持している。

TCMBは引き続きインフレ抑制に取り組む姿勢を示しているものの、金融政策発表後、直後こそ対ドルで上昇したものの、その後間もなくして発表前よりもリラ安・ドル高が進む結果となったことはやはり気がかりである。この点に関しては外部環境も影響しているだろう。前日20日の米FOMCの「タカ派的据え置き」やTCMBと同日・同時刻に発表されたイングランド銀行の政策金利据え置きのサプライズもあり、グローバルにドル高が進行していた。

しかし、そうした外部要因を差し引いても、トルコ市場に対する投資家の懐疑姿勢がまだ和らいでいない可能性は否定できない。特に、実質政策金利が依然として大幅なマイナスとなっていることは市場で意識されている可能性が高い。TCMBによる大幅利上げに関わらず、政策金利は30%と8月分の消費者物価指数(CPI)の伸び率である前年同月比+58.94%には程遠く、賃金上昇圧力や通貨安、増税、企業のコスト増の消費者価格への転嫁、などを背景に、インフレ期待も上昇が続いており、トルコ中銀が集計・公表している民間エコノミストの予測中央値でも12か月後のCPIの上昇率は40%を上回る見込みとなっている。

〈過去1週間に発表された主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
9/21	12:00	政策金利発表		30%	30%	25%
9/22	09:00	外国人観光客数(前年比)	8月		5.7%	7.3%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

〈向こう1週間の見通し〉

(9月26日～10月2日)

USD/TRY: 23.00～28.50

TRY/JPY: 5.10～6.30

今後1週間のトルコ・リラ相場は続落する公算が大きい。本来、リラ相場の最大のカタリストとなるはずのトルコ中央銀行による大幅利上げに対し、市場の反応が鈍いことは、グローバルな投資家のみならずトルコ国内でも、現在の金融・財政政策の持続性に対する懐疑姿勢が根強いことを示している。また、トルコの経常収支は夏場の観光シーズンに改善した後、秋から冬にかけては観光収入の低迷を主因として悪化する傾向がある。こうした季節性も、当面のリラ相場にとって重石となる公算が大きい。

もっとも、明るい兆候はある。TCMBの相次ぐ大幅利上げや9月7日にエルドアン大統領が高金利政策への支持を表明したこともあり、短期金利市場では追加利上げの織り込みが一段と高まっている。市場の政策金利期待を反映するOISスワップ金利の動向を見ると(右図参照)、今回の利上げ局面の政策金利のピークは40%前後まで上昇するという見方となりつつある。上述の通り、12か月後のCPIの上昇率はトルコ中銀が集計・公表している民間エコノミスト予想で年率40%をやや上回る状況となっていることを考慮すれば、将来的な実質政策金利のプラス化がようやく視界に入り始めた状況だ。

〈向こう1週間に発表予定の主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
9/29	08:00	貿易収支(USD)	8月	-8.90b		-12.22b
10/2	08:00	製造業PMI	9月			49

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

トルコ・リラの推移

実線:対ドルレート(左軸、逆目盛)

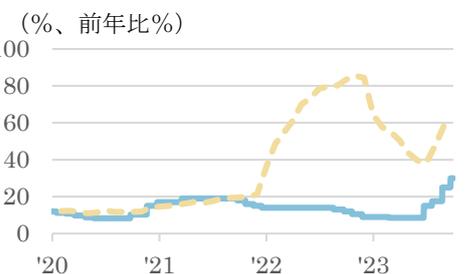
点線:対円レート(右軸)



政策金利とCPI

実線:1週間レポレート(主要政策金利)

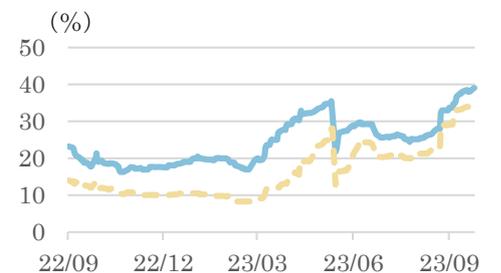
点線:消費者物価指数(CPI)



トルコ OISスワップ金利

実線:1年

点線:3か月



(資料:トルコ統計局、ブルームバーグ)

〈文責〉

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

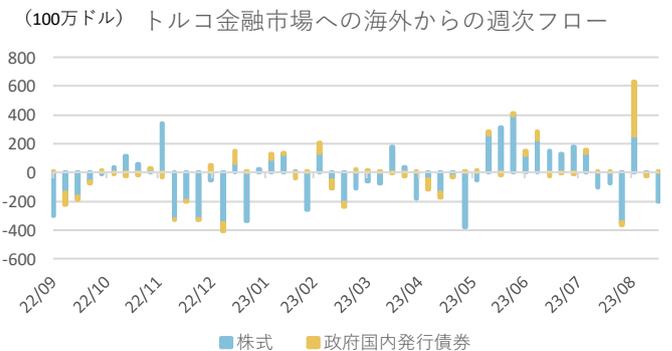
masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

トルコ為替週報

2023年9月26日 | みずほ銀行欧州資金部

＜主要経済指標の推移＞



(資料：トルコ中央銀行/トルコ統計局/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。